



三菱電機 **ビル** 空調管理システム **共通**  
三菱電機スリムエアコン用

# MA スマートリモコン用カバー

形名

PAC-MA3BLN

PAC-MA3BLN-RM

WT07398X01

## 取付説明書

販売店・工事店様用

もくじ	
安全のために必ず守ること	2
1. 使用部品	3
1-1. 同梱部品	3
1-2. 別売品	4
1-3. 一般市販部品	4
2. 使用箇所（取付工事の概要）	4
3. 取付工事	5
3-1. 建物工事の進行と施工内容	5
3-2. 届出・報告事項	5
3-3. 取付工事をする	5
3-4. サービス	6
4. 取付工事後の確認	7
4-1. 取付工事のチェックリスト	7
4-2. リモコンの設定	7
4-3. 保護シートの取外し	7
5. お客様への説明	7
6. 安全に長くお使いいただくために	8
6-1. 日常の保守	8
6-2. 点検時の交換部品と保有期間	8


この説明書は共通 MA リモコン（三菱電機 **ビル** 空調管理システム〈直膨式マルチエアコン室内ユニット（Cタイプ以降）〉用と三菱電機スリムエアコン用）の据付工事について記載しています。リモコンの操作・設定方法に関しては据付工事説明書（設定編）、空調機本体への配線および空調機本体の据付工事に関しては空調機本体の据付工事説明書を参照してください。


この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

- この製品は国内専用です。日本国外では使用できません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

# 安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

 **警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度

 **注意** 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般注意)



(一般指示)

- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しく下さい。
- ◆お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

## 一般事項

### 警告

**改造はしないこと。**

- ◆けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

**コントローラのカバーを取り付けること。**

- ◆ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

**ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。**

- ◆感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

### 注意

**先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さないこと。**

- ◆感電・故障のおそれあり。



使用禁止

**作業するときは保護具を身につけること。**

- ◆けがのおそれあり。



けが注意

## 据付工事をするときに

### 警告

**梱包材は破棄すること。**

- ◆窒息事故のおそれあり。



指示を実行

### 注意

**販売店または専門業者が取付説明書に従って取り付け工事を行うこと。**

- ◆けが・感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

**"パチッ"と音がするまではめ込むこと。**

- ◆はまっていない場合、製品が落下し、けが・損傷・故障のおそれあり。



指示を実行

## 電気工事をするときに

### ⚠ 注意

配線引込口をパテでシールすること。

- 露・水が浸入すると、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

## 移設・修理をするときに

### ⚠ 警告

コントローラの分解・改造はしないこと。移設・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

- けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

## お願い

コントローラのケースから基板保護シート・基板は取り外さないでください。

- 故障のおそれあり。

マイナスドライバーをコントローラのツメにはめ込んだ状態で強く回転させないでください。

- ケースが損傷するおそれあり。

マイナスドライバーをコントローラのツメに強く差し込まないでください。

- 基板が損傷するおそれあり。

# 1. 使用部品

## 1-1. 同梱部品

箱の中には下記部品が入っています。

品名	個数(個)	外観
意匠カバー	1	
取付説明書 本書	1	—

## 1-2. 別売品

品名	適応機器	個数	備考
リモコン	PAR-36MA	1	PAR-30MA、PAR-31MA、PAR-32MA、PAR-33MA、PAR-34MA、PAR-35MA は使用できません。

## 1-3. 一般市販部品

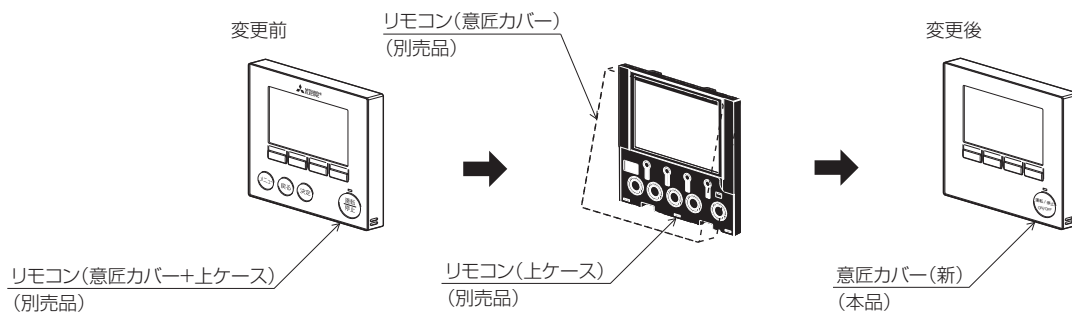
下記の部品は現地にて手配してください。

品名	所要量	備考
画面拭き	必要量	上ケースの液晶部が汚れた場合に必要です。

# 2. 使用箇所（取付工事の概要）

本意匠カバーは、既に壁に据付けているリモコンの意匠カバーを交換する仕様となっています。

リモコンの意匠カバーを交換する。



# 3. 取付工事

## 3-1. 建物工事の進行と施工内容

取付場所に取付けられる状態になりましたら、取付工事を行ってください。

- 必ず先に意匠カバーを取り換えるリモコンの設定や試運転等を実施してから意匠カバーを交換してください。

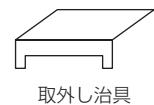
## 3-2. 届出・報告事項

特にありません。

## 3-3. 取付工事をする

### 3-3-1. 必要工具

- ・ マイナスドライバー（刃幅 4 ～ 7mm）または取外し治具（部品コード：R61 008 235）
- ・ ニッパー
- ・ その他一般工具



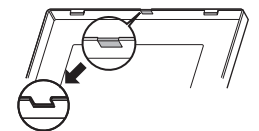
### 3-3-2. 取付準備

#### (1) 配線穴を加工する

- 壁面に直接据付けてある場合（リモコンケーブルが壁面に這っている場合）

#### 手順

1. 意匠カバーの内側薄肉部（右図の塗潰し部）をニッパーで切り取る。  
（下ケース背面の配線溝に通したリモコンケーブルをこの部分から取出します。）



#### お願い

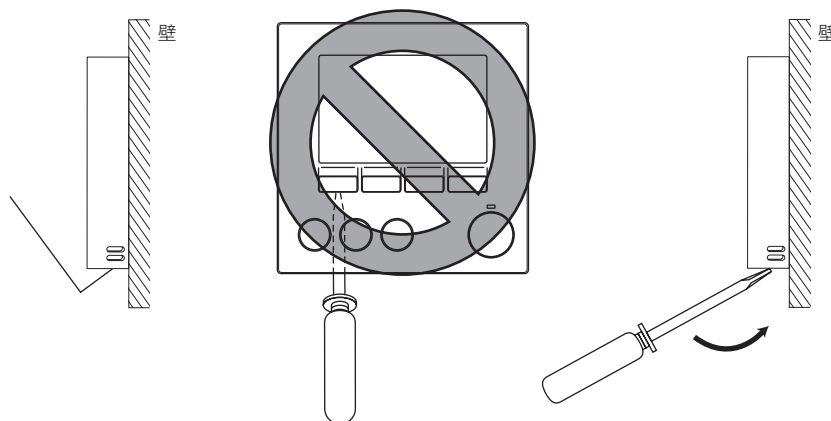
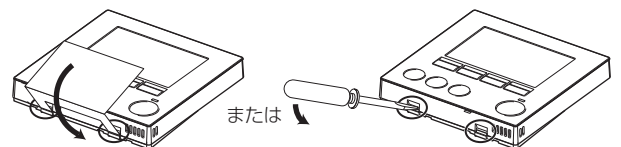
意匠カバーを上ケースに取付ける前に加工してください。

### 3-3-3. 取付け

#### (1) 意匠カバー（変更前）を外す

#### 手順

1. 刃幅 4 ～ 7mm マイナスドライバーをリモコン下部 2カ所のツメ部分のいずれかに差し込み、または取外し治具をリモコン下部 2カ所のツメ部分両方に差し込み、矢印で示す方向に動かす。  
引っかかっているツメが外れます。
2. 意匠カバーを手前上に引いて取外す。  
深く差し込むと意匠カバーと上ケースが一緒に取外されます。



## (2) 意匠カバーと上ケースが一緒に外れた場合

### 手順

1. 刃幅 4 ~ 7mm のマイナスドライバーをリモコン下部 2 カ所のツメ部分のいずれかに差し込み、または取外し治具をリモコン下部 2 カ所のツメ部分の両方に差し込み、矢印で示す方向に動かす。  
意匠カバーから上ケースが少し浮いた状態となります。
2. 上ケースを手前上に引いて取外す。  
(リモコンは壁面から、下ケース、上ケース、意匠カバーの 3 つのパーツで構成されています。)

### お願い

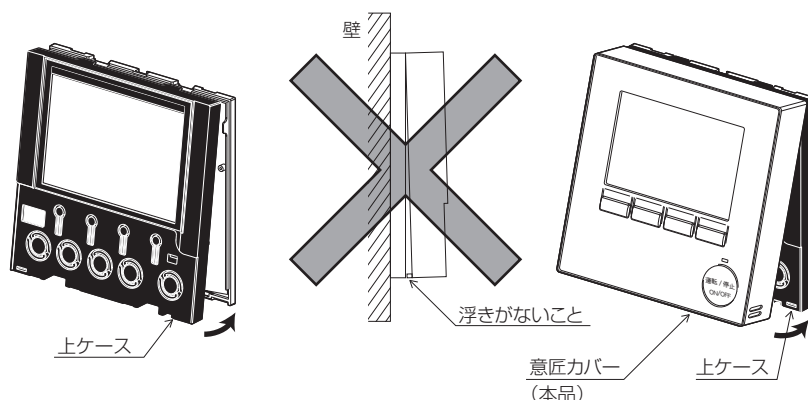
- ・ 取り外した意匠カバーは保管してください。再度設定を変更する際に必要となります。
- ・ 上ケースの状態ではリモコンを操作すると、故障するおそれがありますので、意匠カバーを取付けてから操作してください。
- ・ マイナスドライバーをコントローラのツメに強く差し込まないでください。  
基板が損傷するおそれがあります。
- ・ マイナスドライバーをコントローラのツメにはめ込んだ状態で強く回転させないでください。  
ケースが損傷するおそれがあります。

## (3) 意匠カバー（本品）・上ケースを取付ける

上ケースの上部にツメが 2 カ所あります。  
(上ケースは意匠カバーと一緒に外れた場合のみ取付けてください。)

### 手順

1. ツメを下ケースに引っ掛けて、“パチッ”と音がするまではめ込む。
2. 同様に意匠カバーを上ケースにはめ込む。  
ケースに浮きがないことを確認してください。



### お願い

上ケースの意匠面が汚れている場合は、画面拭きで拭いてからカバーを取付けてください。

**"パチッ"と音がするまではめ込むこと。**

- ・ はまっていない場合、製品が落下し、けが・損傷・故障のおそれあり。



指示を実行

**コントローラのカバーを取り付けること。**

- ・ ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。

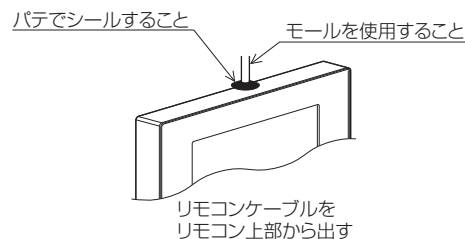


指示を実行

- 壁面に直接据付けてある場合（リモコンケーブルが壁面に這っている場合）

### 手順

1. リモコンケーブルをリモコンの上部から出す。
2. 意匠カバーの切り取った部分をパテでシールする。
3. モール（配線カバー）を使用する。



以上で取付工事は完了ですが、再度取外す場合は以下の方法で行ってください。

## 3-4. サービス

再度取外す場合は取付け手順を参考にして行ってください。

再度設定等が必要となった場合は、保管している意匠カバーに交換し、設定等を行ってください。

---

## 4. 取付工事後の確認

---

取付工事が完了しましたら、「4-1. 取付工事のチェックリスト」に従ってもう一度点検してください。  
不具合がありましたら必ず直してください。（機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません）

---

### 4-1. 取付工事のチェックリスト

確認項目		確認結果
意匠カバー	リモコンケーブル引き込み口はパテ等でシールしましたか	
	意匠カバーと上ケースに浮きがなくはめ込んでいますか	

---

### 4-2. リモコンの設定

リモコンの設定は、「リモコンの据付工事説明書（設定編）」を参照してください。

---

### 4-3. 保護シートの取外し

工場出荷時、意匠カバーの操作面に保護シートを貼っています。  
ご使用前に、保護シートをはがしてください。

---

## 5. お客様への説明

---

- ・リモコンの取扱説明書に従って、お使いになる方に正しい使い方をご説明ください。  
お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・ゼネコン関係者様や建物の管理人様にご説明ください。
- ・「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- ・この取付工事説明書は、取付け後、お使いになる方にお渡しください。
- ・お使いになる方が代わる場合、この取付工事説明書を新しくお使いになる方にお渡しください。

## 6. 安全に長くお使いいただくために

本製品を含む空調システムは長期間の使用に伴い、製品を構成する部品に生ずる経年劣化などにより、安全上、支障が生じたり、本来の性能が発揮できないおそれがあります。空調システムを良好な状態で長く安心してご利用いただくために、販売会社または認定技術者と保守契約することで、技術者がお客様に代わって定期的に点検いたします。万一の故障時も早期に発見し、適切な処置を行います。

### 6-1. 日常の保守

#### 6-1-1. カバーの清掃

中性洗剤を柔らかな布に含ませて拭き、最後に乾いた布で洗剤が残らないように拭きとります。ベンジン・シンナー・磨き粉の使用は避けてください。

### 6-2. 点検時の交換部品と保有期間

<参考> 主要部品の交換周期

主要部品名	交換目安周期
リモコン	10年

※ 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

※ 交換周期は保証期間とは異なります。

※ この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化）のためにお役立てください。